

ミズナラの構造材林作業法に関する研究

今田, 盛生

<https://doi.org/10.15017/14788>

出版情報 : 九州大学農学部演習林報告. 45, pp.81-225, 1972-03-30. 九州大学農学部附属演習林
バージョン :
権利関係 :

引用文献

- 1) 北海道庁：昭和44年度北海道林業統計．10pp, 北海道庁，札幌，1970
- 2) 四手井綱英：広葉樹造林について．北方林業17(4)：1～5, 1965
- 3) 近藤 助：これからの北海道の造林について—広葉樹人工造林の提唱—．北方林業 16(11)：1～6, 1964
- 4) 高橋延清：北海道における林業技術の問題点．林業技術310：7～10, 1968
- 5) 阿部 豊：北海道における林業と林産の接点．北方林業21(10)：4～6, 1969
- 6) 高橋欣也：ナラ材生産の現況と今後の見通し．北方林業22(1)：31～34, 1970
- 7) 高橋欣也：木材需要動向に関する研究第Ⅲ報．北海道農林研究33：1～27, 1968
- 8) 近藤 助：潤葉樹用材林作業．39pp, 朝倉書店，東京，1953
- 9) L. A. Hauch： Deviation Capacity of Forest tree. Jour. For. 32：729～733, 1934
- 10) 井上由扶：アカマツ林の中林作業法に関する研究．九大演報32：1～265, 1960
- 11) 吉田正男：改訂理論森林経理学．208～213, 地球出版，東京，1950
- 12) 子幡弘之：国有林の経営計画．86pp, 朝倉書店，東京，1956
- 13) 近藤 助：潤葉樹用材林作業．55pp, 朝倉書店，東京，1953
- 14) E. R. Roth： Healing and Defects Following Oak Pruning. Jour. For. 46：500～504, 1948
- 15) 高原末基：枝打の基礎と実際．121～123, 農林出版，東京，1961
- 16) 近藤 助：潤葉樹用材林作業．68pp, 朝倉書店，東京，1953
- 17) 高原末基：枝打の基礎と実際．111pp, 農林出版，東京，1961
- 18) 柿原道喜：九州地方におけるカラマツ林の施業上の特性に関する研究．九大演報41：1～107, 1967
- 19) 深沢和三：ナラ素材および組織構造．北方林業23(3)：27～33, 1970
- 20) 高原末基：枝打の基礎と実際．5pp, 農林出版，東京，1961
- 21) 近藤 助：潤葉樹用材林作業．30pp, 朝倉書店，東京，1953
- 22) 岡崎文彦：木材強弱論．4pp, 朝倉書店，東京，1948
- 23) 大沢・宮島・東山：北海道産ナラ材の材質に関する研究Ⅰ 産地別ナラ材の材質の比較．北大演報 17：798～869, 1955
- 24) 大沢・石田・宮脇：北海道産ナラ材の材質に関する研究Ⅱ十勝産ナラ材の年輪密度，比重及び収縮率．北大演報20：53～76, 1959
- 25) 堤・渡辺：九州大学北海道演習林産ミズナラ (*Quercus crispula* Blume) 材々質試験．九大演集 15：167～186, 1961
- 26) 近藤 助：潤葉樹用材林作業．89pp, 朝倉書店，東京，1953
- 27) 山田茂夫：西ドイツの林業．50pp, 林野共済会，東京，1965
- 28) 松尾免洋：のびゆく技術53—北欧の林業〔4〕デンマーク—．16pp, 国際食糧農業協会，東京，1967
- 29) 近藤 助：潤葉樹用材林作業．99pp, 朝倉書店，東京，1953
- 30) 近藤 助：潤葉樹用材林作業．108pp, 朝倉書店，東京，1953
- 31) 日林協編：林業百科辞典．635～636, 丸善，東京，1961
- 32) 近藤 助：潤葉樹用材林作業．146～147, 朝倉書店，東京，1953
- 33) 近藤 助：潤葉樹用材林作業．96pp, 朝倉書店，東京，1953
- 34) 早尾丑磨：日本主要樹種林分収穫表．199～201, 林業経済研究所，東京，1951
- 35) 油津雄夫：北道の広葉樹育成（シンボジューム）．38～42, 北海道林務部，札幌，1970
- 36) 佐藤敬二ら：造林学．96～155, 朝倉書店，東京，1965

- 37) 松井・小野寺：野幌試験林のナラ植栽林の成長について．林試北支場業務報告 特別報告3：132～145, 1955
- 38) 近藤 助：潤葉樹用材林作業．114pp, 朝倉書店, 東京, 1953
- 39) 中村賢太郎：天然更新論．46～48, 帝国森林会, 東京, 1930
- 40) 高橋延清：林分施業法概論—演習林における歴史と実験—．北方林業13(4)：1～5, 1961
- 41) 藤島信太郎：実践造林学講義．296pp, 養賢堂, 東京, 1961
- 42) 北見営林局：森林経営研究所近藤助所長による北見営林局管内造林事業現地指導記録．13pp, 北見友会, 北見, 1957
- 43) 藤島信太郎：実践造林学講義．295pp, 養賢堂, 東京, 1961
- 44) 松井・真辺：温根湯地方のミズナラ天然林の施業法について．林試北支場年報1961：60～70, 1962
- 45) 今田盛生：ミズナラ用材林作業法に関する研究 第2報 ミズナラの結実量(予備調査)．九大演集22：73～92, 1968
- 46) F. S. Baker: Principles of Silviculture. 188～193, McGRAW-HILL BOOK COMPANY, New York, 1950
- 47) 松井・毛利・篠原：ミズナラの天然下種について．林試北支場業務報告．特別報告3：162～167, 1955
- 48) 宮崎 紳：苗木育成法．56pp, 高陽書院, 東京, 1957
- 49) 近藤 助：潤葉樹用材林作業．14pp, 朝倉書店, 東京, 1953
- 50) 近藤 助：潤葉樹用材林作業．100pp, 朝倉書店, 東京, 1953
- 51) 矢野・今田：掌状作業法の研究．九大演報40：1～90, 1966
- 52) 今田盛生：ミズナラ用材林作業法に関する研究 第1報稚幼期の生長におよぼす側圧効果．九大演集22：51～72, 1968
- 53) 今田盛生：ミズナラ用材林作業法に関する研究 第4報稚幼期の生長におよぼす側圧効果(試験開始後4年目の結果)．九大演集24：1～16, 1970
- 54) 中村賢太郎：育林学原論．304～305, 地球出版, 東京, 1950
- 55) 中島広吉：樹種別及び林区別北海道立幹材積表(メートル法の部)．34～37, 日本農林種苗 K K, 東京, 1947
- 56) 中野・村井：造林樹種の特性 前編カンパ類の更新．58pp, 北方林業会, 札幌, 1970
- 57) 鈴木幸雄：カンパ類天然下種更新施業に関する検討について．林業技術283：17～18, 1965
- 58) 北海道林務部：天然林を活用しましょう．57～59, 北海道林業普及協会, 札幌, 1970
- 59) 中川祐四男：北海道の広葉樹育成(シンボジューム)．24～38, 北海道林務部, 札幌, 1970
- 60) 近藤 助：潤葉樹用材林作業．137pp, 朝倉書店, 東京, 1953
- 61) 近藤 助：潤葉樹用材林作業．149pp, 朝倉書店, 東京, 1953
- 62) 深沢和三：ナラ材の物理的性質．北方林業22(4)：23～31, 1970
- 63) 前沢次次郎ら：北海道演習林広葉樹立木材積表に関する調査報告．演習林(東大)17：77～100, 1968
- 64) 今田盛生：小型耕うん機の下種地拵への適用性．日林北支講18：41～44, 1970
- 65) 松尾兎洋：のびゆく技術53—北欧の林業[4] デンマーカー．18pp, 国際食糧農業協会, 東京, 1967
- 66) 近藤 助：潤葉樹用材林作業．140pp, 朝倉書店, 東京, 1953
- 67) 高原末基：枝打の基礎と実際．126pp, 地球出版, 東京, 1961
- 68) 青木・中島：スパイク金具による枝打作業とその工期．九大演集16：83～106, 1962
- 69) 近藤 助：潤葉樹用材林作業．69pp, 朝倉書店, 東京, 1953
- 70) 近藤 助：潤葉樹用材林作業．73pp, 朝倉書店, 東京, 1953

- 71) 高原末基：枝打の基礎と実際，23～24，地球出版，東京，1961
- 72) 近藤 助：潤葉樹用材林作業. 122～123，朝倉書店，東京，1953
- 73) 今田盛生：ミズナラ用材林作業法に関する研究 第3報ミズナラ林間伐の収穫的実験. 九大演集 23：67～84，1969